



樟葉南

発行 樟葉南コミュニティ協議会
会長 井本 由之

校区の現状

世帯数 4,079世帯

人口 8,825人

(令和6年1月1日 現在)

9月 防災キッズキャンプ



コロナ禍を超えて 4年ぶり開催

令和2年1月に始まるコロナ禍に依って、私たちの生活は一変し、リモートワークなど働き方をも変わるなど、否応なく社会のデジタル化やオンライン化が進みました。しかしデジタル化だけでは、本来のコミュニケーションは生まれず、人が集まり触れ合う「場」が必要、「Face to Faceの関係」が重要であると、強く思い知らされました。

この4年間の空白は、イベント運営体の再構築を迫りましたが、同時に「組織の見える化」・「フラット化」を進め、地域共同体の在り方を再考する機会となりました。これらの体育祭や餅つきなどの催しを通して世代の顔が見え、「地域の絆」を確かめ合うことが、災害に強い共同体を造ることになると考えます。

樟葉南校区コミュニティ協議会

会長 井本由之

10月 区民体育祭

12月 餅つき大会





区民体育祭



10/22



令和5年10月22日、4年ぶりとなる樟葉南校区区民体育祭が開催されました。コロナ明け初めてということ、今回は短縮版での開催でしたが、皆様の協力のもと、スムーズに進行することができました。

参加者の皆様からの「楽しみにしていたよ。」「楽しかったよ。」「などの言葉をいただいて、開催できたことの歓びを身をもって感じる事ができました。スポーツ委員をはじめ、地域の皆様のご協力、本当にありがとうございました。

スポーツ委員会

委員長 高原 保





オープニングセレモニー
光の子保育園と西中ブラスバンド



餅つき大会 12/3

昨年12月3日に無事餅つき大会を4年ぶりに開催することができました。参加いただいた皆さんからも最近はめったに経験できない餅つきができたということでの喜びの声も寄せられています。また西中ブラスバンド部の皆さんによる演奏や光の子保育園園児の皆さんのお遊戯も楽しく、大変良かったと思います。役員の皆さんやお手伝いをいただいた皆さん、小学校のご協力のおかげで盛大な餅つき大会となりました。本当にありがとうございました。

餅つき大会実行委員会

委員長 指田 宗昭



餅を蒸す(船橋本町:右上)、餅をつく(面取1丁目:左上、咲きが丘・楠葉台:右下、美咲:左下)の各チーム





左「甘辛醤油くぐり餅」
(北船橋町)
右上「せんざい」(船橋本町二)
右下「黒蜜あべかわ餅」(朝日)



【編集後記】
復刊第9号をお届けします。9号は4年ぶりに開催された区民体育祭、餅つき大会特集です。
地域活動に携わるものにとって、「日はまた昇る」と思っただけでも、コロナ禍の3年余りは言うに言われぬもどかしさがありました。紙面から参加された皆さんの「喜び」と地域の「熱」を感じ取って下さい。